

新宮ロータリークラブのニュース

世界遺産「熊野速玉大社」で早朝清掃奉仕

第 2640 地区・新宮ロータリークラブ(大江紀明会長)では、社会奉仕活動の一環として世界遺産に登録されている熊野速玉大社境内の早朝清掃活動を行いました。

11 月 29 日朝 7 時、秋たけなわの境内一面に、赤や黄色に染まった落ち葉を敷き詰めた広い境内に集合。箒や熊手で、30 分かけて隅々まで清掃しました。ゴミ袋 15 個分の落ち葉が集められ、境内は見違えるほど綺麗になり早朝参拝の皆さんから「おおきに、ありがとう」の賛辞が寄せられました。

清掃奉仕に参加した会員も口々に「気が引き締まって、清々しい」と早朝作業に満足。「ようこそ世界遺産へのおもてなしの心が広がるのはクラブの融和に役立つと思います」とインタビューに答えました。

その後、神殿に正式参拝を行い、会員の健康、クラブの発展と世界平和を祈念しました。

この奉仕活動は、世界遺産に対する会員の意識の高揚と、環境保全の大切さを、体験を通じて広報する目的で行われ、早朝にも拘らず 40 名が参加しました。